

第9回

完全無欠，史上最強の傾向と対策 …めいた TOEFL 勉強法

あお たら まさ やす
青谷正妥

京都大学留学生センター



最も効率的な試験準備

「^{はいせいせい}裴世清」をご存知ですか？ 608年、小野妹子が帰朝した際に来朝した答礼使で、僕の世代の京大受験生で、日本史で受験した人ならたいてい知っています。教科書にも載っていないこの人が毎年出題されたからです。物好きな友人は、裴世清の献上品にかけられた紅白の麻紐が水引の起源であると、そんなことまで調べて教えてくれました。

このように、最も効果的・効率的な試験準備は、過去問などの利用も含め、そのテストに特化した傾向を知り対策を練ることです。その傾向と対策を、「現有の英語力で最高の得点をあげる短期的方策」と、「高得点のための英語力養成の長期計画」に分けて説明しましょう。

英語力の^{せいせき}促成栽培は困難ですから、今年中に受験する人は短期的方策が中心となるでしょう。



今ある英語力の最大利用

真の英語力を底上げする時間はなく、TOEFLの得点力を先鋭的に高めることに重点を置いた方法は、以下の三つぐらいしかありません。

1) TOEFL用の語彙集を勉強する

受験単語とは違いますので、TOEFL語彙集の勉強は必須でしょう。同じ英語の実力なら、当然語彙が豊かなほうが強いですね。残念ながらTOEFLには「萌え単」も「ホリタン（ホリエモンの単語集）」もありませんが、市販本はどれもよくできています。

2) 既出問題（いわゆる過去問）や練習問題をやり倒す



TOEFLの問題形式に慣れることが主目的です。日本の一般的な英語の試験を普通に受けてきた人ならTOEFLの形式にすでに慣れている、ということはまずないでしょう。Listeningのほうは傾向を知る程度に終わるかもしれませんが、Readingは数をこなすうちにTOEFLに適した読み方のコツがわかってきます。

また、Essayについては、公式サイト (<http://www.ets.org/ell/testpreparation/toefl/#writing>) の課題を参考にして作文を繰り返してください。

3) TOEFLを数回受験する

試験の形式に慣れ、場慣れもするからだと思いますが、あまり勉強しなくても、多くの人は2回目さらに3回目で点が上がります。ですから、最初から複数回の受験を考慮しておくべきです。

テストまでもう少し時間がある人は、上記の訓練に加えてListeningとSpeakingの徹底訓練ができます。



長期計画その1：リスニング

Listeningは詳細に注意をはらう精聴と、量をこなすインプット処理訓練の多聴の組合せです。

● 精聴

市販のTOEFLやTOEICの練習問題を買うと、script(聴解の文を書きだしたもの)が付いていますので、scriptと比較しながら一文ずつ聴いていきます。問題を解くのではなく、聞きとれない箇所のデータベースをつくるのが目的ですから、聞けなかったところに下線を引くなどして緻密な学習をします。先ほど、TOEFLの語彙がやや違うという話を

しましたが，表現や話の内容などもわかりにくいものがで
てきますから，そういう勉強にもなります。

● 多聴

次世代 TOEFL の長文に対応するには，意味のわかる
script 付きのやさしいものを多量にやり，聴解を自動化す
る以外にはありません。

この訓練の定番は，normal speed の 3 分の 2 の速さ
で読んでくれている Voice of America の Special English
です (<http://www1.voanews.com/specialenglish/>)。音源が
download できるうえ，script もでていたのでこれを聴き
込みます。これがわかるようになってから，TOEFL の練
習問題に進みましょう。



長期計画その 2：スピーキング

次に Speaking ですが，TOEFL の Speaking は一方的
に話すだけであって，会話の試験ではありません。それを
考慮した練習になります。

● 音読

日本人の脳や筋肉は，英語の音をだすこと自体がどうい
うことかを知りません。それが原因で，“How are you?”
や “Excuse me.” ですら，スムーズに口をついてでない人
がほとんどです。まずこの手当てをしなければなりません。
中学・高校の教科書など，意味がすぐにわかるレベルのも
のをスラスラと読めるまで，ひたすら読んでください。英
語の音をだす過程の自動化訓練です。

● 独り言

音読は受動的ですから，能動的に音をだす訓練として，
独り言を英語でいいます。アメリカ人の小学生のほうがは
るかに英語力があるのですから，“Wait a minute.”，“No,
no, that’s not what I wanted.”，“Jesus, I failed again.”，
“God, this problem is difficult.” など，小学生レベルのこ
とを臆面もなくいましょう。超単純な英語の文を口にだ
してという過程の自動化訓練です。

● 口頭日記

たとえば，寝る前の 3 分間に口頭で小学生レベルの日
記をいいます。たとえば…

“I woke up at 7 this morning. Then, I walked to the
station to catch the usual 7:30 train. Since I had
four classes today, I am totally exhausted now.”



TOEFLはどれほど難しいのか？

日本人の TOEFL 平均スコアはアジアで最低のレベルで，
人口比率で見ると受験者率のもっと高い韓国にもぼろ負けで
す。一方，オランダ人などは，平均点で 250 点を軽くクリ
アしています。

それではいったい，TOEFL はどれくらい難しいのだろ
うと思って ETS のサイトを見てみると，Research Re
ports の 67 番目 (<http://ftp.ets.org/pub/toefl/24175.pdf>) に
ネイティブスピーカーのデータがでていました。189 人中
13 人しか満点がなかったうえ，平均はたったの 282 点
です。被験者全員に 75 ドルを払い，トップ 10 人には 100
ドルのボーナスをはずんだそうですから，金と競争が大好
きなアメリカ人の性格からして，必死で受験したに違いあ
りません。にもかかわらず，20 人に 1 人くらいは，多くの
大学院が外国人に求めている 250 点もクリアできなかった
なんて，ちょっとホッとしませんか？ それでも，彼ら
の英語力はわれわれの 1 億倍くらいはあると思いますが，
それはそれとして…

など，文は単純きわまりありませんが，普通の日本人は
サツといえないものです。TOEFL の試験では 60 秒程度
で話すのですから，「スラスラ」と「どんどん」は命ですね。
自分の頭のなかのデータを使った作文の自動化訓練です。

● 口頭作文

内容のあることをいう訓練です。既出の writing topics
を使って，しかし書く代わりに口頭で作文をします。1 分
以内にまとめたことをいうのが最終目標です。アングル
は少し違うこともありますが，このレベルの内容について
15 秒考えて 45 秒話すことなどが Speaking の典型的な問
題ですから，火事場の馬鹿力だけではとうてい無理です。

なお Speaking については，時間が短いこともあり，内
容のあることをスラスラ話さえすれば，時間内できれい
にまとめる必要はなく，文の途中で唐突にタイムアップに
なるのも OK だそうです。まあ，これは当然でしょうが，

「お行きなさい」